

Internet Explorer用キーボード

オペレートナビEX(Ver2.1)用 IE7n21. kbd
 オペレートナビEX(Ver3.0)用 IE7n31. kbd

2008.02.22
 2008.12.18 改版
 Nobuyuki Suzuki

IEとIE7の主な違いと対応するキー

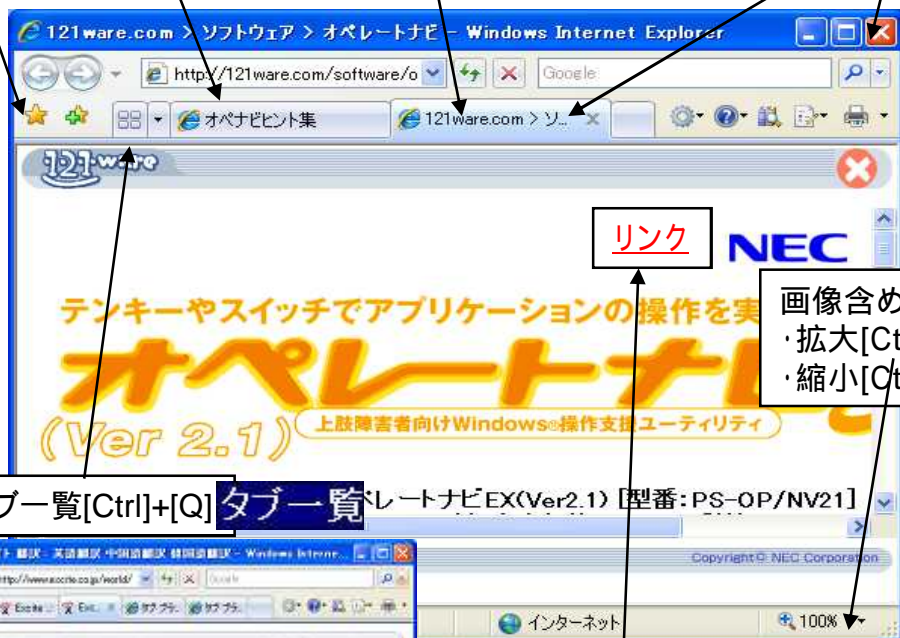


メニューバーが消えた
 ・[Alt]キーでメニューバー表示
 ・メニューバーのショートカットキーはほぼ同じく利用可

マウスでお気に入り選択の場合

タブ形式で複数のページを1画面に格納
 ・タブ間の移動は[Ctrl]+[Tab] **タブ移動**

終了は2形態
 ・タブを閉じる:[Ctrl]+[W] **タブ**
 ・IE終了:[Alt]+[F4] **タブ**



タブ一覧[Ctrl]+[Q] **タブ一覧**

画像含め画面の拡大縮小
 ・拡大[Ctrl]+[+] **拡大**
 ・縮小[Ctrl]+[-] **縮小**



矢印で移動、[Ent]で選択

リンクするとき新規画面か別タブ指定
 ・従来通りの方法 **リンク**
 ・新規タブに表示:[Ctrl]+[Ent] **タブにリンク**
 ・別画面に表示:[Shft]+[Ent] (用意なし)
 ・マウスでリンクをクリックするときも
 [Ctrl],[Shif]付きで使い分け必要
Ctrl **Shift**

オペレートナビEX(Ver2.1)用とEX(Ver3.0)用の違い

オペレートナビEX(Ver3.0)からIE7の内容を解析してブロック化、ブロック移動が可能となりました。この機能により、自分の読み上げたい場所だけを読み上げることができるようになりました。

次ブロック 前ブロック 詳細度+ 詳細度-

「次ブロック」	次のブロックに移動
「前ブロック」	前のブロックに移動
「詳細度+」	ブロックの詳細度を上げ、細分化する
「詳細度-」	ブロックの詳細度を下げ、大きく分割する (+と-の意味付けが不確かなので試してお使いください)

IE7n2/IEEn3 から IE7n21/IEEn31への改善事項

・Web表示直後のスクロールダウン



IEでは、Web表示直後は、IEの画面内にフォーカスが無く、すぐにスクロールはできません。そのため、Tabなどで、画面内を移動し、ボタン等を通してからスクロールするか、マウスで画面内の適当な位置をクリックすることでスクロール可能となります。

本キーは、画面内最左端をクリックし、その後スクロールを開始します。
Web表示直後にスクロールが必要な場合、本キーをお使いください。
(画面内左端にお気に入り領域を表示している場合は、ご利用できません)

・前フレーム、次フレームの削除と追加



以前利用していたショートカットが動作しないことが分かりました。
そのため、「フレーム移動」(F6)を用意しました。